

「エンタテインメントバリュー」を生み出す基盤となる経営資源

知財 × 人財 × 財務基盤 = 株主価値

安定的な株主還元の実施と成長戦略の確実な遂行による企業価値の向上により、株主の皆様のご期待にお応えしていきます。

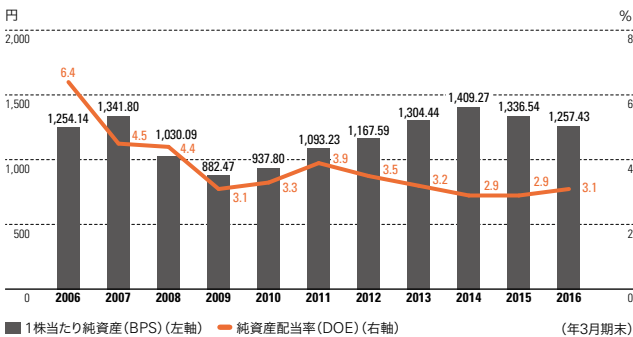
利益還元方針と実績・見通し

直接的な利益還元である配当を安定的に実施しつつ、株価水準に応じて自己株式の取得も選択肢としています。その一方、成長領域における競争を勝ち抜くための戦略投資及び将来のIR(統合型リポート)事業を見据えた内部留保のバランスを注視しながら、株主価値の持続的向上に努めています。

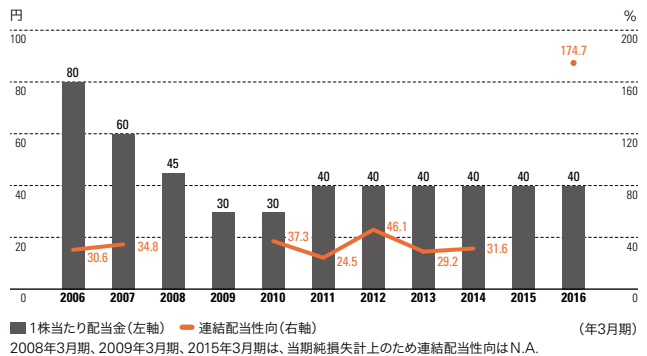
2016年3月期は、40円の年間配当を実施しました。これに伴い、純資産配当率は3.1%となりました。

なお、次期の配当につきましても、中間配当20円、期末配当20円の計40円の年間配当を予定しています。

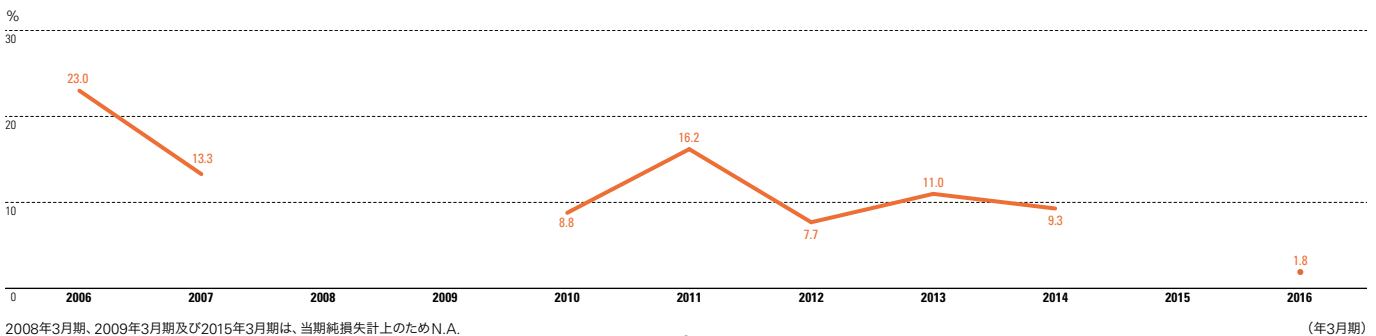
1株当たり純資産(BPS)／純資産配当率(DOE)



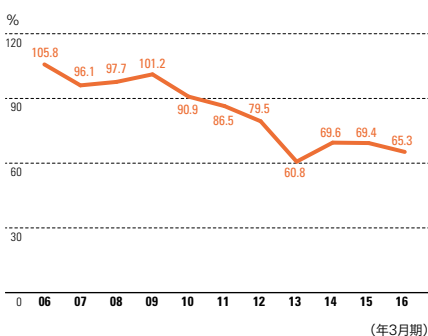
1株当たり配当金／連結配当性向



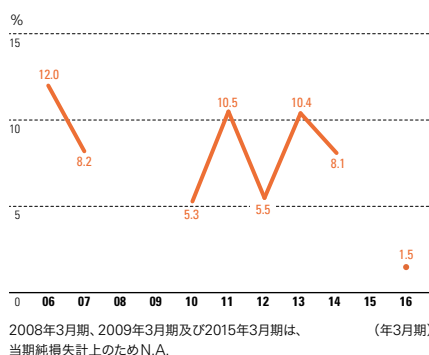
ROE



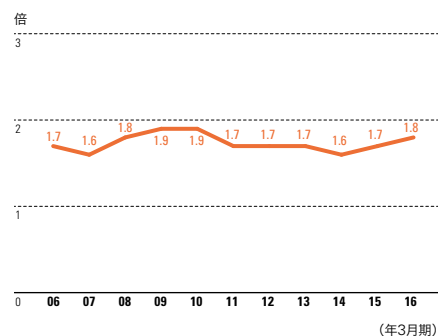
総資産回転率



売上高当期純利益率



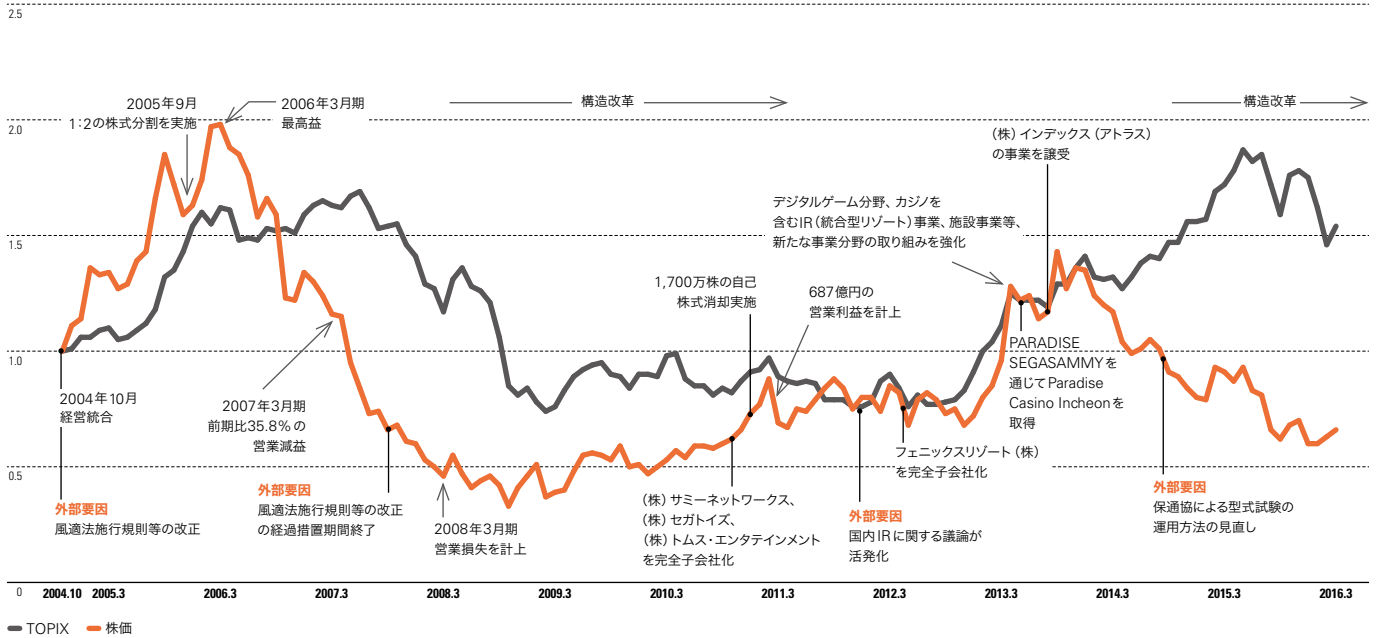
財務レバレッジ



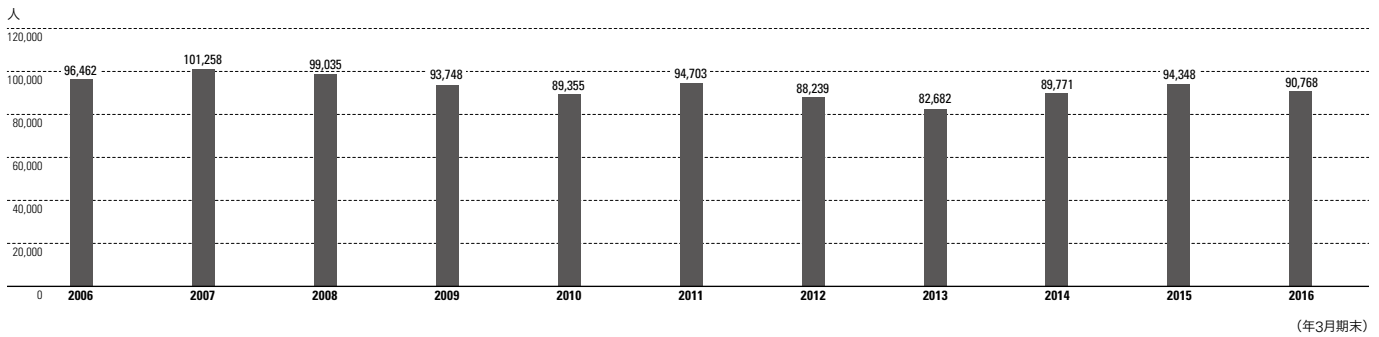
自己株式取得

(年3月期)	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
	—	—	—	—	—	—	1,400万株	500万株	1,000万株	—	1,000万株	—

株価とTOPIX(東証株価指数)の比較 (経営統合時(2004年10月)を1とした相対比較、月足・終値ベース)



株主数の推移



株主構成比(株式所有割合)

